

<報道関係者各位>



国際交流基金アジアセンター
アーツカウンシル東京
(公益財団法人東京都歴史文化財団)
株式会社 パルコ

ストリートダンスを通して、アジアとの文化交流を図り、
ストリートダンスの聖地「渋谷」から良質なエンタテインメントを国内外に発信
『Shibuya StreetDance Week 2015』
次世代のストリートダンサーによる白熱ダンスバトル
「BATTLE PARK」 10 月 1 日から出場者エントリー開始！

株式会社パルコは、国際交流基金アジアセンター、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)との主催により、日本とアジアとの文化交流を図りながら、世界中から注目されるストリートダンスを国内外に発信する『Shibuya StreetDance Week 2015』(以下「SSDW」)を渋谷区内で開催いたします。

SSDW は幅広い層に支持される新しい芸術文化としてのストリートダンスの確立と、ストリートダンサーの聖地である渋谷から世界へ良質なエンタテインメントを発信し、渋谷をより活気に溢れた街にすることを目的として実施されます。

本イベントは1年に1回、11月の勤労感謝の日を中心とした週末に開催する、渋谷を拠点にした国内最大規模のストリートダンスの祭典です。

今年は11月22日(日)、23日(月・祝)の2日間、“表現者(ダンサー)”、“参加者(オーディエンス)”、“舞台(ステージ)”を繋ぐことを目指し、世界最高水準のダンサー陣による特別舞台公演、体験型イベント、世界的に活躍するダンサーをはじめとした異分野の表現者によるパネルディスカッションなどを、渋谷を舞台に展開します。

この度、10月1日(木)から次世代のストリートダンサーによるジャンル別ソロバトルイベント『BATTLE PARK』の出場者エントリーを開始します。ジャンルはHIPHOP、HOUSE、BREAK、ALL STYLESの4ジャンルの中からエントリーしていただきます。予選はサークルバトル(参加者が円になり、それぞれが円の中央でダンスの技術を見せ合う形式)でのオーディション形式で実施。準々決勝以降は勝ち上がった各ジャンルの4名1組で即席チームを結成し、そのチーム同士によるコンテストを行います。審査員は、多くのダンスバトルで輝かしい実績を持つダンサー陣が務め、本格的にこれからのストリートダンス界を背負っていく若手ダンサーにとっての登竜門となるダンスバトルを目指しています。

『BATTLE PARK』の詳細および SSDW の開催概要については、次頁以降をご参照ください。

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>

『Shibuya StreetDance Week』 PR 事務局 (共同 PR 内)

担当：杉浦・高橋・飯泉 TEL：03-3571-5228

MAIL：j-takahashi@kyodo-pr.co.jp (高橋)、atsushi.iizumi@kyodo-pr.co.jp (飯泉)

株式会社パルコ エンタテインメント事業部

担当：中西・三宅 TEL：03-3477-5857

MAIL：naka-sati@parco.jp (中西)、miyak-aki@parco.jp (三宅)

『BATTLE PARK』 出場者エントリー募集概要

【募集期間】 2015(平成27)年10月1日(木)～11月16日(月)まで
＜各ジャンル先着80名に達し次第締め切り＞

【募集方法】 SSDW公式サイトからエントリー(先着順)
URL: <http://www.streetdanceweek.jp>

【募集人数】 4ジャンル(HIPHOP、HOUSE、BREAK、ALL STYLES)×各80名 計320名

『BATTLE PARK』 開催概要

【日時】 2015(平成27)年11月22日(日) 11:00～17:00

【会場】 代々木公園ケヤキ並木(予定) ※雨天決行・荒天中止

【参加費】 無料

【観覧料】 無料

【出場者】 ダンス経験者320名(4ジャンル各80名)

【内容】 ジャンル別(HIPHOP/HOUSE/BREAK/ ALL STYLES)ソロバトルイベント(各80名)
2サークル同時に開始＜バトル形式＞。予選はサークルバトルからのオーディション形式。
準々決勝以降は4on4クルーバトル形式(勝ち上がった各ジャンル上位4名で即席チームを結成。
そのチーム同士による準決勝及び決勝戦を実施。

【選考】 <選考方法> 各ジャンル2名のエキスパートによる審査

<審査員> HIPHOP: KENTO(S.T.O)、+1名(未定)
HOUSE : SHUHO(TOKYO FOOTWORKZ)、TAIKI(SUPER BEAT MAGICIANZ)
BREAK: SUV(NAT)、キムタク(1987SWAG)
ALL STYLES: RYUICHI(バファリンとリュウイチ)+1名(未定)

<優勝特典> Re:Fine渋谷賞(ポディーメンテナンスチケット)

<DJ、MC> DJ HIROKING、TAKKY、TMYK MC だーよし



◀Shibuya StreetDance Week 2015 開催概要▶

- 【日 時】 2015(平成 27)年 11 月 22 日(日)、23 日(月・祝)
- 【会 場】 代々木公園(野外ステージ・ケヤキ並木・イベント広場) <東京都渋谷区代々木神園町 2-1>
HARLEM <東京都渋谷区円山町 2-4 Dr.ジーカンス 2F, 3F>
渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール <東京都渋谷区桜丘町 23-21>
- 【主 催】 国際交流基金アジアセンター
アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)
株式会社パルコ
- 【助成・協力】 東京都
- 【特別協力】 東京急行電鉄株式会社
- 【協 力】 渋谷公園通商店街振興組合、商店街振興組合原宿表参道櫛会、
特定非営利活動法人東京学芸大こども未来研究所
- 【協 賛】 株式会社グローイングトゥギャザー(リファイン渋谷店)
CAMURO DANCE STUDIO、En Dance Studio、
HANEDA ENTERTAINMENT STUDIO、
Pleasure Garage Group、SOUL AND MOTION DANCE STUDIO、
STUDIO A-Sh
- 【企画・制作】 株式会社パルコ
- 【公式サイト】 <http://www.streetdanceweek.jp>
- 【事務局】 Shibuya StreetDance Week 事務局(株式会社ムーヴメント内)
住所: 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1 丁目 17-2
TEL: 03-5312-9823 (対応時間: 10:00~19:00※土日祝日除く)
MAIL: info@streetdanceweek.jp

鑑賞プログラム

世界的に活躍するダンサーによる舞台やショーケースを通して
プロフェッショナルなストリートダンスの芸術性を感じるプログラム

**世界を舞台にダンスと演劇界で活躍する
日・米の若手クリエイター3 人が
90 年代生まれのアジアのスーパーダンサーたちと奏でる
新進気鋭のストリートダンス舞台公演『A Frame』
～演出 oguri (s**t kingz)、Jillian Meyers、スズキ拓朗～**

- 【日 時】 2015(平成 27)年 11 月 23 日(月・祝) 2 回公演
・第 1 回: 開演 14:00(開場 13:30)
・第 2 回: 開演 18:00(開場 17:30)
- 【会 場】 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール
- 【入 場 料】 一般: 3,000 円 学生: 2,000 円 (全席指定・税込)
※当日、適切な学生証の提示がない場合には、受付で
一般価格との差額を追加料金としてお支払いいただきます。



- 【チケット発売日】 9月26日(土)
- 【プレイガイド】 チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:630-815)
 ローソンチケット 0570-084-003(Lコード:73363)
 イープラス <http://eplus.jp>
 ※チケットぴあとローソンチケットは一部携帯電話・全社 PHS からはご利用できません。
- 【出演者】 The90sASIA(ザナインティーズアジア)
 日本:TAISUKE/KATSUYA/YU-YA/Ruu/IBUKI/KAZANE/KYOKA/youki/KTR/SAKI
 アジア:Maitinhvi(ベトナム)、MAMiQ(インドネシア)、Peach Pauline(マレーシア)、Salt(インドネシア)、TE DOUBLE D Y_TEDDY(マレーシア)、Zyro Santos(フィリピン)
- 【演出】 oguri(s**t kingz)、Jillian Meyers、スズキ拓朗
- 【タイトル】 A Frame
- 【内容】

渋谷から世界へ

アジアの90sダンサーによる新感覚のストリートダンス舞台公演

スーパーキッズとして一世を風靡し、国内外のバトル・コンテストで次々と強豪を倒す90年代生まれのダンサーによる次世代ユニット「The90sJPN(ザナインティーズジャパン)」に、同じく90年代生まれで、東南アジアから選抜されたダンサーが加わって、「The90sASIA」を結成。14日間にわたる東京での創作期間を経て生み出された舞台作品が、世界で初めて渋谷にて披露される。

演出は、国内外から注目されるダンスクルー、「s**t kingz」のメンバーとして活躍するだけでなく、洗練された作品を生み出すコレオグラファーとしても注目され、高い表現力とダンス・センスを兼ね備えるエンターテイナーの oguri、ジャネット・ジャクソンの公演でも振付を手掛け、唯一無二の個性と表現力で、ダンサーとしての確固たる地位を確立し、世界中からオファーの耐えない Jillian Meyers(ジリアン・メイヤーズ)、海外でも精力的に公演をこなす、学ラン姿が印象的な人気ダンスカンパニー「コンドルズ」のメンバーで、演劇とダンス界で最も注目を集める若手クリエイターとして、振付家、演出家、俳優として多才な活躍を見せるスズキ拓朗の3名がタッグを組む。

出演は、世界大会での優勝経験を持ち、その名を世界にとどろかせる BBOY、TAISUKE。TAISUKE とともに、「The Floorriorz」のメンバーとして日本を代表する BBOY の KATSUYA、YU-YA。数々のコンテストで入賞し、振付師としても評価の高い情熱的なダンサーの Ruu。世界大会チャンピオン、ワックダンスの申し子の IBUKI。ヒップホップとハウスを武器に世界タイトルを持つ KAZANE。様々なコンテストやバトルで名を馳せる KYOKA。数々のコンテストで優勝し、独自のヒップホップスタイルを追求する youki。世界のバトルでも好成績を残し、最も日本で注目されている若手 No.1 クランパーの KTR。大分を拠点に世界でも活躍し、グルーヴで観るものを魅了させる SAKI。東南アジア選抜として、インドネシアから Salt と MAMiQ、ベトナムから Maitinhvi、マレーシアから Peach Pauline と TE DOUBLE D Y_TEDDY、フィリピンから Zyro Santos が参加。

『SSDW night ~immix~』 ~世界レベルのストリートダンサーによる特別コラボレーション~

- 【日時】 2015(平成27)年11月22日(日)
 18:00~20:00 (開場 17:00)
- 【会場】 HARLEM
- 【入場料】 一般:3,000円 学生:2,000円 (オールスタンディング・税込)
 ※当日、入場時に学生証をご提示ください

- 【チケット発売日】 9月26日(土)
- 【出場者】 全15組程度を予定
PINO、NOPPO、STEZO、MASAMI×YuuTee、RYO 他
- 【内容】 世界屈指のレベルの実力派ストリートダンサーを、異なるジャンル同士で組み合わせること(immix)によって生み出される本イベント向けの特別クラブショーケース。

参加プログラム

代々木公園という開かれた公共空間において、キッズからシニアまで多くの世代の人々が実際にストリートダンスに触れ合うプログラム。ダンスに関心のある若者から、今までダンスに接点の無かった方々まで様々な角度で参加しながら、ストリートダンスを身近に感じることができるプログラム。

『SSDW CONTEST』 ～高校生対抗ストリートダンス選手権～

【日時】 2015(平成27)年11月22日(日) 10:00～16:00

【会場】 代々木公園野外ステージ
※雨天決行・荒天中止

【参加資格】

(1)エントリー条件(①～③までの全ての条件を満たしていること)

- ①申し込みの時点で高校1年生～3年生に在籍していること。
- ②学校公認のダンス部またはみなしダンス部(学校公認の部活動で、活動の中にダンスが含まれる部)に所属していること。
- ③同一高校の同一ダンス部から複数チームでのエントリーは不可。

(2)人数

1チームの人数 5名以上10名以下

(3)作品

ステージサイズ:横17m×奥行15m

時間:2分以上2分30秒未満(※規定時間を超えた場合失格)

小道具の使用:自分たちで設置できるものであれば可。

登場前30秒、終了後30秒以内で準備撤収できるもの。

(※準備撤収時間を超えた場合失格)

【出場枠】 全国より先着40チーム

【募集期間】 9月18日(金)～10月31日(土)※先着順で40チームの応募があった時点で締切

【参加費】 無料

【応募方法】 (下記2つの方法から1つを選択)

1. SSDW公式サイト上のエントリーフォームにて応募 URL: <http://www.streetdanceweek.jp>
2. エントリーシートをFAX送信にて応募 FAX: 03-5312-9822

※詳細は、公式サイトをご覧ください。

【内容】 高校生を対象に、柔軟な発想と共同作業が必須となるチーム型のストリートダンスコンテストを通じて、次世代のルーキーの育成・発掘を目的としたSSDW CONTEST(高校生対抗ストリートダンス選手権)を実施。また、連携団体やプロダンサーによるゲストパフォーマンスも実施。

【審査方法】 審査員とオーディエンスによる投票の総合点により審査 ※対象:優勝、準優勝

■審査員

shoji (s**t kingz)、国際交流基金アジアセンター、
アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、株式会社パルコ

■オーディエンス審査方法

当日会場で鑑賞しているオーディエンスによる、特設サイト上での投票

【入賞特典】 <優勝特典> 国際交流基金アジアセンター賞

1.11月23日(月・祝)に渋谷区文化総合センター大和田さくらホールで開催される
日本とアジアの90年代生まれのダンサーと若手クリエイターによる舞台作品
『A Frame』へのフロントアクトとして出演

2.「DANCE DANCE ASIA」(主催:国際交流基金アジアセンター、株式会社パルコ)の東南アジア
ツアーへの参加

※実施時期、派遣国、内容についての詳細は、別途、国際交流基金アジアセンターの責任に
おいて定めます。

<準優勝特典> アーツカウンシル東京賞

本年度内にプロダンサーを派遣し、学内にて無償ワークショップを開催

【その他】 <プロのストリートダンサーのショーケース>

参加チーム: SHOWGUN、s**t kingz 他

<連携団体によるショーケース>

参加チーム: 福祉事業団体ソーシャルワーカーズ、教員団体サークルクロス、
関東大学学生ダンス連盟Σ、ダウン症キッズ団体 LOVE JUNKS 他

『Lecture Spot』

～ビギナーからキッズ・シニアまでダンスに挑戦～

【日時】 2015(平成27)年11月22日(日)

ワークショップ ①10:00～11:00

②12:30～13:30

③15:00～16:00

※プログラムの詳細が決まりましたら公式サイトでお知らせします。

【会場】 代々木公園イベント広場

※雨天決行・荒天中止

【参加費】 無料

【参加者】 150名(1レッスン50名)程度(初心者、一般、キッズ、シニア)

※先着順で当日会場内にて申し込み受付

【内容】 プロダンサーによる無料のワークショップ

<初心者、一般向けワークショップ>

プロダンサーが、実際のダンススクールで教えている内容(ストレッチ、リズムトレーニング、簡単な振付)を無料で体験することができます。HOUSE/HIPHOP/POP/LOCKなど時間によってダンスの講師が異なるため、様々なジャンルを体験することもできます。

<キッズ・シニア向けワークショップ>

中学生以下のキッズと、60歳以上のシニアを対象にした、全員参加型プログラムです。レッスン形式ではなく、ディスコのようにひとつの空間で各参加者が自由に踊れる場を作り出し、より気軽にダンスに触れ合ってもらうことが目的です。プロダンサーが場の中心となって動き、その動きをキッズやシニアが真似しながら一緒に踊るような、参加者の自由度の高いワークショップです。

『DANCE WITH music』 ～三浦大知による SSDW テーマソング『music』を踊ってみよう～

- 【日 時】 2015(平成 27)年 11 月 22 日(日) 11:00～17:00※3 回予定
【会 場】 代々木公園野外ステージまわり ※雨天中止
【参加費】 無料
【内 容】 三浦大知による SSDW テーマソング『music』のサビ部分(約 8 小節)の振付を、公式サイトにより開催日前に動画配信し、参加希望者が事前に覚え、当日、代々木公園内にてみんなで一緒に踊る来場者自由参加型のダンスプログラム。※当日、三浦大知の出演は予定しておりません。



三浦大知

対話プログラム

ストリートダンスの歴史、背景、そして仕事としてのダンスなど、知識的な面に焦点を当て、ストリートダンスの可能性を討論するプログラム。また、異分野のゲストを迎えたトークセッションで、様々な角度からストリートダンスの魅力を語り合う。

Talk Spot ～異分野の表現者がストリートダンスについて熱く語り合う～

- 【日 時】 2015(平成 27)年 11 月 22 日(日)
①11:30～12:30
②14:00～15:00
【会 場】 代々木公園イベント広場
【参加費】 無料
【内 容】 ストリートダンスの過去、現在、未来の可能性を様々な視点から話し、知り、学ぶ、異分野の表現者による対談。

『コミュニケーションブース』 ～ストリートダンスの社会的な役割を紹介～

- 【日 時】 2015(平成 27)年 11 月 22 日(日) 11:00～16:00
【会 場】 代々木公園イベント広場
【参加費】 無料
【出演者】 福祉事業団体ソーシャルワーカーズ、教員団体サークルクロス、関東大学学生ダンス連盟Σ、ダウン症キッズ団体 LOVE JUNKS、他
【内 容】 ストリートダンスを教育や社会奉仕活動に取り入れている団体の活動紹介や、団体参加者との対話の機会を設ける。活動内容のチラシの配布や、団体会員への質疑応答などの実施により、ストリートダンスを活用した様々な社会的な取り組みを知ってもらう。

※全てのプログラムの内容は、都合により変更になる場合があります。

-国際交流基金アジアセンターについて-



国際交流基金は、世界の全地域において、総合的に国際文化交流事業を実施している日本の専門機関です。アジアセンターは、2014年4月に国際交流基金内に新設された特別ユニットであり、アジアの中で、人と人とを繋げ、ネットワークを広げ、アジアの文化を共につくることを目指しています。音楽、演劇、映画やスポーツから日本語教育、学術まで、様々な分野で事業を実施しながら、アジアの人々の交流活動をいろいろなかたちで応援していきます。また、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて、日本とアジア諸国との文化交流を促進、強化する様々な事業を実施していきます。

URL: <http://jfac.jp/>

-アーツカウンシル東京について-



東京芸術文化評議会から東京都知事への提言に基づいて2012年に発足しました。世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

URL: <https://www.artscouncil-tokyo.jp/>

-株式会社パルコについて-



株式会社パルコが担うエンタテインメント事業は、演劇や音楽、映画、アート分野で新しいカルチャーを積極的に紹介し、アンダーグラウンドシーンをアップグウンドに押し上げる一助を担ってきました。2011年からは新しいエンタテインメントとしてストリートダンス舞台公演、KAAT ストリートダンスフェスティバル(2011)、アスタリスク(2013・2014・2015)、s**t kingz(2014)、DANCE DANCE ASIA-Crossing the Movements など話題の企画を国内外に発信しています。

URL: <http://www.parco.co.jp/>